

編 集 後 記

放送大学はこの春第二回目の卒業生を世に送り出すことになり、我が国における唯一の生涯教育の大学として、着々とその社会的機能を発揮している。すべて公開されている放送授業を通して、本大学の教育活動は一般にもよく知られるようになってきた。

しかし、放送大学の教授陣は生涯教育を推進すると共に、研究活動も活発に行っている。その成果は多くの論文として、また著書として、発表されている。この『研究年報』はその部分的な証にしかすぎない。今夏の附属図書館の完成とともに、放送大学はいよいよ教育および研究機関として大きく発展していくことを私どもは確信している。読者の皆様にも「乞う、御期待」と申し上げたい。

平成二年三月

放送大学研究年報編集委員会

委員長 比 嘉 正 範
委 員 阿 部 齊・井 戸 桂 子・阪 本 一 郎・平 川 暁 子
古 田 東 朔・星 薫・宮 崎 基 嘉

放送大学研究年報 第7号 平成元年

平成2年3月26日 印刷

平成2年3月30日 発行

編集兼発行者 放 送 大 学

〒260 千葉市若葉2丁目11番地

電話 0472-76-5111

印 刷 者 明 石 印 刷 株 式 会 社

〒161 東京都新宿区下落合 1-9-5
